

樹林AI、シンガポール・英国の アクセラレータープログラムに採 択 日本で培った AI エージェント の海外展開を加速

日本の大手企業での導入実績を基盤に、東南アジアと英国への事業展開を推進。



高山 明日香

press@jurin.ai

2026年10月22日(木)



高パフォーマンス企業向けに AI エージェントを開発する[樹林AI 株式会社](#)（以下、樹林AI）は、東京都主催、[日本貿易振興機構 \(JETRO\)](#) 運営「2026年度 X-HUB TOKYO アウトバウンドプログラム」のシンガポールコースおよび英国コースに採択されました。

今回の採択は、日本を代表する大手企業で培ってきた AI エージェントの導入実績を基盤に、樹林AI が海外展開をさらに進める新たな一歩となります。

日本の大手企業が求める高い基準に対応

日本の大手企業は複雑な業務環境の中で事業を展開しており、新しい技術を導入する際には、信頼性、正確性、既存システムとの連携が重要な要件となります。

樹林AI は、こうした要件に対応する技術を開発し、長年にわたり確立された業務プロセスと高い運用基準を持つ日本の大手企業に AI エージェントを導入してきました。

1566年創業の西川株式会社では、樹林AI のエージェントが現在、月間約900～1,000件の顧客問い合わせに対応しています。また、三菱地所レジデンスでは、AI を活用した社内ナレッジシステムにより、初期の概念実証 (PoC) 段階で17%だった回答精度が80%以上に向上し、従業員が社内情報をより効率的に参照できるようになりました。

こうした導入実績は、異なる市場、言語、業務システムを持つ海外企業へ樹林AI の技術を展開するための基盤となっています。

シンガポールと英国への展開

樹林AIは、以下の2つの国際アクセラレータープログラムに参加します。

シンガポール | 2026年10月26日～30日

[ATUM Ventures](#) と連携して実施されるシンガポールコースでは、樹林AIの東南アジア市場への展開を支援します。樹林AIは、現地の企業やパートナーとの交流を通じて、多言語での顧客対応、企業の業務ワークフローの自動化、国境を越えた業務プロセスにおける事業機会を探ります。

英国 | 2027年1月25日～2月5日（予定）

[University of Cambridge Institute for Sustainability Leadership \(CISL\)](#) と連携して実施される英国コースでは、ケンブリッジおよびロンドンで現地プログラムが行われます。樹林AIは、英国および欧州市場での事業展開に向けて、現地企業、業界の専門家、将来の事業パートナー候補との関係構築を進めます。

両コースへの採択は、[X-HUB TOKYO 公式サイト](#)に掲載されています。

樹林AIについて

樹林AIは、高い成果を追求する企業のためのAIエージェントを開発しています。メール・電話・メッセージングといったあらゆるビジネスコミュニケーションと、その背後にある業務フローを自動化し、人と組織を定型業務から解放。創造性と意思決定に集中できる環境を実現します。

創業から短期間で世界有数の急成長を遂げ、現在は日本、韓国、シンガポール、米国、英国、インド、マレーシア、タイ、インドネシアなど世界各地で事業を展開。すでに複数の大手企業に導入され、既存のツールやシステムとシームレスに連携しながら、105以上の言語で業務を遂行しています。深刻化する労働力不足という社会課題に応え、企業が次の成長へと踏み出すための基盤となることを目指しています。

本件に関するお問い合わせ



報道関係お問い合わせ先

樹林AI株式会社 最高外交責任者・上級執行役員 高山 明日香

電話: 080-4607-0677

メールアドレス: press@jurin.ai

[ウェブサイト](#) | [フェイスブック](#)